



第7回ミトコンドリア病研究公開フォーラム プログラム



(敬称等略させていただきます)

ファシリテーター：村山 圭

日時：2023年 2月 4日 (土) 12:30-17:00

1. ミトコンドリア・ミニコンサート 12:30-13:00
2. 開会のあいさつ 13:00-13:05
村山 圭
(千葉県がんセンター・千葉県こども病院)
3. 非営利活動法人ミトコンドリア病医療推進機構 理事長 挨拶 13:05-13:10
高柳 正樹
(帝京平成大学)
(NPO 法人ミトコンドリア病医療推進機構)
4. レクチャー < 座長 小坂 仁 >
 - 4-1. ミトコンドリアと私 13:10-13:30
田中 雅嗣
(順天堂大学)
 - 4-2. がんとミトコンドリア 13:30-13:50
荒川 博文
(国立研究開発法人国立がん研究センター研究所)
5. < 座長 村山 圭 >
 - 5-1. 中国 Leigh 症候群の現状 13:50-14:20
方方
(中国首都医科大学附属北京こども病院)

張 春花
(ミルスインターナショナル)

5-2. ミトコンドリア病の遺伝学的検査 14:20-14:40
八塚 由紀子
(順天堂大学)

5-3. ミトコンドリア病と全ゲノム検査 14:40-14:50
八木 研
(ジーネックス株式会社)

6. ミトコンドリア病の治療薬 < 座長 今澤 俊之 >

6-1. ミトコンドリア病に対するアポモルフィンの治験準備 14:55-15:05
小坂 仁
(自治医科大学)

6-2. MA-5 の現状 15:05-15:15
阿部 高明
(東北大学)

休憩 15:15-15:35

7. ミトコンドリア学会 理事長 挨拶 15:35-15:40
石原 直忠
(大阪大学)

8. ミトコンドリア病研究 < 座長 三牧 正和 >

8-1. 新生児ミトコンドリア 15:40-15:55
長友 太郎
(福岡赤十字病院)

8-2. ミトコンドリア心筋症 15:55-16:10
武田 充人
(北海道大学病院)

9. 患者会

< 座長 梶 俊策 >

9-1. 患者主導型情報プラットフォームと RDD の紹介 16:10-16:20
西村 邦裕
(ASrid)

9-2. 私たちの声を届けたい 16:20-16:30
高橋 和恵
(ミトコンドリア病患者・家族の会)

9-3. ミトコンドリア病の未来に光を! 16:30-16:40
伊藤 千恵子
(みどりの会)

9-4. 非営利活動法人ミトコンドリア病医療推進機構の活動 16:40-16:50
高柳 正樹
(帝京平成大学)
(NPO 法人ミトコンドリア病医療推進機構)

10. 閉会の挨拶 16:50-17:00
高柳 正樹
(帝京平成大学)
(NPO 法人ミトコンドリア病医療推進機構)

SARA 弦楽合奏団

千葉市を拠点とする 10 数名の団員からなる弦楽合奏団。桂幸子ヴァイオリン教室の門下生らを中心として 2012 年 12 月に発足。

毎年の定期コンサートをはじめ、2015 年には新村上市発足 7 周年記念コンサート（新潟）を行った。そのほか学会や研究会等でのミニコンサートなど活動の幅を広げている。

演奏曲目

★武島羽衣（たけしま はごろも）作詞 瀧廉太郎 作曲
花

★林古溪（はやしこけい）作詞 成田為三 作曲
浜辺の歌

★杉本竜一 作詞・作曲
BELIEVE

★ヨハン・セバスチャン・バッハ
主よ人の望みの喜びよ

★Miyabi（竹内まりや）作詞、村松崇継作曲
いのちの歌

★ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
ディヴェルティメント ニ長調 K. 136

ディヴェルティメント ニ長調 K. 136 (125a)

モーツァルトは 1756 年音楽家一家の末っ子としてザルツブルクで生まれました。6 才のころから一家の演奏旅行に同行し、多くを学び、天才ぶりも発揮。この作品はモーツァルト 16 才の時、ザルツブルクで書かれたとされています。ディヴェルティメントは嬉遊曲（きゆうきょく）ともよばれ、セレナーデなどと同じ、元々小人数のために作曲されたものですが、のちに弦楽 4 部からなる室内楽曲として演奏される機会が多くなっています。そのディヴェルティメントの中でも最も有名な K.136 をお届けします。